

令和2年度 第7回全体庁議（7月15日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(2) 帯広市強靱化計画（骨子）について [総務部]
----	-------	--------------	----------------------------

■ 提案・報告の趣旨

帯広市強靱化計画を策定するにあたり、計画の策定趣旨や位置付け、目標等の基本的な考え方を骨子として整理し、令和2年7月28日の総務委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

I 計画の策定にあたって

帯広市の地域特性や自然災害に対する脆弱性などを踏まえた防災・減災対策を計画的かつ効果的に進めることにより、市民の生命と財産を守り、災害に強い地域社会・経済の実現を図るため、国や北海道の強靱化計画と調和するとともに、帯広市の他の分野計画とも連携しながら、国土強靱化に関する帯広市の指針として策定するもの。

II 帯広市強靱化計画の考え方

計画の目標として、国や北海道の目標を参考に3つの目標を設定し、計画の対象とするリスクとして、大規模自然災害をはじめ、過去に帯広市で発生した自然災害を想定するもの。

III 脆弱性評価

具体的な被害の内容として、「起きてはならない最悪の事態」をリスクシナリオとして設定するもの。

IV 帯広市強靱化のための施策プログラム策定及び推進事業の設定

脆弱性評価において設定したリスクシナリオを回避するための施策プログラムを設定するもの。

V 計画の推進管理

計画期間は、国及び北海道の計画を踏まえ、来年度からの5年間とし、施策プログラム毎の進捗状況などを検証しながら、効果的な施策の推進につなげていくもの。

VI 今後のスケジュール(案)

下記のとおり

VII 有識者懇談会について

計画の策定にあたり、幅広く意見を聴取するため、有識者懇談会を設置し、計画策定までに3回程度の懇談会を開催予定。

■ 今後のスケジュール

令和3年3月の計画策定を目指し取り組んでいく。

- ・ 令和2年7月 総務委員会へ骨子の報告
- ・ 今後、原案を作成した段階で、有識者懇談会、総務委員会へ報告した上で、パブリックコメントを実施し、最終案を有識者懇談会、総務委員会へ報告。
- ・ 令和3年3月 計画決定

■ 審議結果

- ・ 同内容で、7月28日総務委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

- ・ 特になし